

情報ファイル

Information file



耐震

無料耐震診断

近年、東北地方太平洋沖地震や新潟県中越沖地震など大規模地震が頻発しています。

また、この地域でも東海・東南海・南海地震はいつ発生してもおかしくないといわれています。

平成7年に発生した阪神・淡路大震災では、建物の倒壊による圧死や窒息死が多く、特に昭和56年5月31日以前の旧建築基準で建てられた木造住宅に大きな被害が出ました。

このことから、該当する家屋の所有者などに対し専門家による無料耐震診断の案内通知を送付しますので、通知が届きましたら必要事項を記入し、申し込んでください。

※過去に市の無料診断を受診した住宅は、再受診できません。
※貸家の場合は、居住者の同意書が必要です。

問合せ先

岡都市防災グループ
☎52-11111 (内線228)

耐震改修をお勧めします

無料耐震診断を受診した方で「倒壊する可能性が高い」「倒壊する可能性がある」と判定を受けた方は家屋をそのまま放置しておくとは大変危険です。

必要に応じた耐震補強を行い、安心・安全を確保するため、市では、耐震改修費の一部補助を行っています。

■耐震改修費補助

対象工事 市が実施する無料耐震診断の上部構造評点が0.7未満の場合、改修後の上部構造評点を1.0以上とする補強工事
補助額

- ・一般世帯：工事費と設計費を合わせ、最高90万円まで
- ・高齢者世帯：工事費と設計費を合わせ、最高165万円まで

■耐震シエルトと防災ベッド補助

対象 市の無料耐震診断を受診し、「倒壊する可能性が高い」「倒壊の可能性が高い」と診断された方で何らかの理由により、建物全体の耐震改修が困難な方

補助限度額

- ・一般世帯：15万円
- ・高齢者世帯：30万円

※高齢者世帯とは、世帯員に65

家具転倒防止器具を取り付けます

次の方を対象に家具転倒防止器具の取り付けを行っています。
対象

- ① おおむね65歳以上のひとり暮らしの方
- ② おおむね65歳以上の高齢者のみの世帯の方
- ③ 身体障害者手帳、療育手帳または精神障害者保健福祉手帳を持っている方で、同居の家族にこれらの手帳の交付を受けていない18歳以上65歳未満の方がいない世帯

※費用や申請方法など、詳しくは問い合わせてください。

問合せ先

岡都市防災グループ
☎52-11111 (内線228)



歳以上の高齢者もしくは障がい者を含む世帯であって、生計中心者が前年度所得税非課税である世帯などをいいます。
※1棟につき1か所の補助
問合せ先
岡都市防災グループ
☎52-11111 (内線228)

～夏の交通安全県民運動～

実施期間 7月11日(金)～20日(日)の10日間

問合せ先 碧南警察署 ☎46-0110

交通事故防止のポイント



～歩行者のみなさん!《道路を渡る時》～

- 早朝・夜間の外出は、明るい服装と反射材を身につけましょう。
- 道路を渡る前はかならず、左右の安全を確認しましょう。

～ドライバーのみなさん《夜間などの運転》～

- 「まさか・・・こんなところで」という状況で実際に事故は発生しています。油断せず、見えない危険を予測しましょう。
- 夜間は、かならずライト点灯し、速度を落とすなど慎重な運転をお願いします。

